

◆主 題 名

一人一人の意識と協力が社会を変える

リ
ン
ク

内容項目	C (12)	社会参画、公共の精神
教材名・出典	「富士山から変えていく」 (日本文教出版)	
本時のねらい	社会貢献に必要なものとは何かを考えさせるとともに、より良い社会へ自ら参画していく意識を養いたい。	
生徒の実態を把握するために必要なアンケートの内容		

中心となる発問を主題につなげるために必要な発問

- ①初めてのエベレストアタック直前、隊長から「みんなでベースキャンプの周辺のごみを拾おう」と提案されたときの野口さんの気持ちは？
- ②「日本は、経済は一流だが、文化やマナーは三流だな」と言われたときの気持ちは？
- ③夏の富士山に登って、（なんとかしなきゃいけないと私の心に火がついた）のはなぜだろう？

◆テーマ

(中心となる発問)

社会を変えるために必要なものは何だろう？

ねらいとする価値に迫るために・・・

◆学び合う

活動のねらい

 変容をねらう 多様さに気づかせる 考えを深めたり広げたりする
 その他 ()

ねらいを達成するための手立て

- 1 心情円盤 2 ネームプレート 3 付箋紙 4 心のものさし
 5 ICT 6 その他 ()

学び合う活動のスタイル

- 1 Pw 2 Gw 3 Fw 4 Cw 5 その他 ()

◆最後の振り返り

この時間を通しての「本音」が聞けるように！

授業後の反省

○「私もおみを拾うようにしたい。」と安易な感想に陥りがち。「社会を変える」というテーマを深めることが大切である。